

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 羽島北高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和7年9月3日(水) 9:30～11:20
開催にあたり、委員による北翔祭(文化祭)参観を実施した
- 3 開催場所 羽島北高等学校校長室
- 4 参加者

会 長	青木 秀益	柳津青少年育成市民会議 推進委員
委 員	鷹城 直人	カラフルタウン岐阜 プレジデント (欠席)
	竹尾 理枝	羽島北高等学校PTA 3年次委員長
	日比野きみ江	柳津佐波女性の会 (欠席)
	廣瀬 進一郎	北塚地区自治会 顧問
	三輪 浩子	社会福祉法人羽島郡福寿会 事務局長 (欠席)
	武藤 英理	岐阜聖徳学園大学経済情報学部 教授
学 校 側	蒲 尚胤	校長
	三浦 徹大	教頭 (欠席)
	棚橋 由美子	事務長
	鷲見 浩章	教務部長

5 会議の概要(協議事項)

(1) 北翔祭(文化祭)に対する生徒の取り組みの状況等について

意見1: 1・2年次生の展示企画、ステージでのダンスから羽島北高校生徒のパワーを感じることができる。

意見2: どの生徒も楽しそうにクラス企画に参加したり、校内を巡ったりしている。

意見3: 毎年、文化祭の様子を見させてもらっているが、毎年違う企画が出てきていて、生徒の工夫の様子が見られるのが良いと感じる。

意見4：PTAのバザーが催されたり、多くの保護者が来校されたりする様子から、生徒だけでなく保護者と一緒に作る良い文化祭になっている。

意見5：クラス展示やステージ発表を通して、生徒の個性が生かせる場となっていると感じた。

(2) 生徒及び保護者等を対象とするアンケートについて

意見1：保護者の回答で“わからない”の割合が多いのは、生徒が自立しているためであると思う。

意見2：保護者としては、高校に任せている部分も大きい。いじめ対応などを適切に行っていただければと思って通わせている。

意見3：「入学できて良かった」と思える生徒が多いことは良いことである。

意見4：教育方針に沿った授業の実践で学校の特色が現れるため、大学ではよく取り組まれていることである。

意見5：教育方針やスクールポリシーが生徒に伝わっていないのではなく、設問の意味が理解できていないのではないか。生徒は、高校入学前にこれらのことを理解して受検し、入学しているはずである。校訓も在学中より卒業してからの方が意識している。

意見6：職員の働き方改革の取り組みは、生徒や保護者には見えづらい。

意見7：挨拶ができる学校は素晴らしい。

学校長：今、学校では「模試」と「探究」の2つについて取り組んでいる。学力を伸ばすための授業改善の指標の一つとして「模試」を活用できるよう、職員に働きかけるところである。また、本校OBの方や地域企業の方などの外部人材を活用しながら、「探究」とは何かということともに考えていけるような授業を企画しているところである。

6 会議のまとめ

第2回学校運営協議会では、今年度の前半を終えての課題や今後の学校運営等について、生徒の活動の様子や生徒・保護者アンケートを元に委員から活発に意見が得られ、本校の運営方針やその改善のための具体的な手立ての示唆を得た。また、学校運営協議会委員の方々のもとより、学校の職員間でも情報を共有し、生徒の可能性を伸ばしていくことのできる学校運営を積極的に行っていくことを確認した。